

東北の電気とともに

2025.02

No.337

(一社)日本電気協会 東北支部 会報



银山温泉 (山形県尾花沢市)

银山温泉は奥州街道より約12km入った山間部にあり、かつて江戸時代初期の大银山として栄えた「延沢银山」の名称に由来しています。銀山川の両岸に軒を連ねる木造建築の旅館は、昔ながらの独特な景観を味わうことができます。

- 山形新幹線 大石田駅からバスで約40分
- 東北自動車道 古川ICから車で約75分

Contents

令和7年「在仙電気人新年の集い」	1
第69回澁澤賞贈呈式	4
協会活動レポート	5
令和7年 電気記念日式典 開催日程のお知らせ	7
東北支部 第79回支部大会 開催日程のお知らせ	7
日本電気協会 第104回社員総会 開催日程のお知らせ	7
令和7年度 電気安全講習会のお知らせ	7
令和7年度 講習計画について	8
日本電気協会発行書籍のご案内	9
東北経済産業局からのお知らせ	10
福島応援情報	11

会員の皆様から寄せられた個人情報につきましては、個人情報保護法に基づき、他の目的で使用いたしません。

令和7年 「在仙電気人新年の集い」を開催



■会場の様子



■交流会の様子



■書道パフォーマンス

新春恒例の令和7年「在仙電気人新年の集い」（主催：日本電気協会東北支部、東北電業会、仙台電気同友会）が、令和7年1月7日（火）、江陽グランドホテル（仙台市青葉区）において約400名参加のもと開催しました。

新年の集いでは、国歌斉唱のあと主催3団体を代表して日本電気協会東北支部 増子支部会長が年頭の挨拶を行い、引き続き東北経済産業局 佐竹局長より祝辞をいただきました。

その後、仙台電気同友会 阿部会長による挨拶で会員相互の親睦を図る交流会に移り、書道家相馬美希氏による書道パフォーマンスが新年の集いに華を添えました。



会長ご挨拶

日本電気協会東北支部
増子支部会長

皆さま、明けましておめでとうございます。東北電業会、仙台電気同友会、日本電気協会東北支部の3団体を代表し、新年のご挨拶を申し上げます。

去年は、元日に能登半島地震、7月に山形、秋田の記録的大雨、8月には台風10号、そして9月には地震で大きな被害を受けた能登半島でも豪雨となり、多くの自然災害が発生し、日本各地に甚大な被害をもたらしました。あらためて、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災され、今もなお不自由な生活を送られている方々にお見舞いを申し上げます。そして一日も早い復旧・復興をお祈りし、また復旧作業に従事されている皆さまに敬意を表するものでございます。

エネルギー情勢は、ロシアによるウクライナ侵略や中東情勢の緊迫化などで不安定化が続いている一方で、DXやGXの進展に伴う電力需要の増加が見込まれています。政府から昨年末、国の中長期的なエネルギー政策の方針を示す「第7次エネルギー基本計画（原案）」が示されました。GX2040ビジョン、地球温暖化対策計画とともに、エネルギーの安定供給・安全保障、経済成長、脱炭素を同時に実現しようとするものです。本計画実現のために、本日ご臨席の経済産業省様のご指導をいただきながら、私たち電気関係事業者、団体が、それぞれの役割でしっかりと取り組んでまいりたいと思います。計画の中では、再生可能エネルギーとともに原子力を最大限活用することとされています。皆さまのご支援のおかげで、昨年末に14年ぶりに東北電力の女川原子力発電所2号機が再稼働し営業運転を再開しました。発電再開は、単なる「再

稼働」ではなく、発電所をゼロから立ち上げた先人たちの姿に学び、新たに生まれ変わるという決意を込めて「再出発」と位置付けています。今後も「安全対策に終わりはない」という信念のもと、地域の皆さまから信頼され、地域に貢献する発電所を目指してまいります。引き続き皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年は、国家的イベントとして、4月から10月にかけて、「2025年日本国際博覧会 大阪・関西万博」が開催されます。今年の万博は、「いのち」をテーマに掲げ、世界が一つの「場」に集う機会として、世界的な危機を乗り越え、未来への希望を世界に示すことを目指しています。私たち電気事業者としても、電気事業連合会が「エネルギーの可能性で未来を切り開く」をテーマに、パビリオン「電力館」を出展いたします。日本の経済社会の持続的な成長につながるものとして、政府、経済界等が連携し、ここ仙台・東北の地からも機運醸成に向けた協力を行い、また実際に万博に足を運んでいきたいと思っております。

今年の干支は、乙巳（きのとみ）です。60年前の乙巳の年、1965年は前年に開催された東京オリンピックの余韻が残る中、経済発展が加速した年でした。この乙巳は「再生や変化をしながら発展していく年」という意味があるそうです。これまでの努力や準備が形を変え、実を結び始める時期とも言えると思います。会員各社の皆さまの、「ご努力が実を結ぶ」年になりますようご祈念申し上げます。

結びになりますが、私ども東北電業会、仙台電気同友会、日本電気協会東北支部の3団体は、本年もさらに力を合わせて、経済産業省様のご指導のもと、皆さまとともに電気関係事業を中心に地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。

新しい年が明るく平和な年となり、ご参会の皆さまにとりまして幸き多き一年となりますよう、お祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



来賓祝辞

東北経済産業局長
佐竹 佳典様

新年、明けましておめでとうございます。本日は在仙電気人新年の集いにお招きいただき誠にありがとうございます。

昨年は、年始の能登半島地震をはじめとして、台風や豪雨など、多くの予期せぬ自然災害が発生した一年でした。特に、東北では大雨により山形と秋田で大きな被害となりました。被災された方々に、改めて心よりお見舞い申し上げます。また、東北管内から応援派遣にあたった東北電力、東北電力ネットワーク及び協力会社の皆様、本日ご参集の皆様にご多大なるご協力をいただきました。改めて御礼を申し上げます。

昨年を振り返ると、世界が激動する中で、我が国の経済と社会の安定をいかに守り抜くかが問われた一年でした。中東・ウクライナにおける戦争に加えて、アメリカでのトランプ新政権の発足等、国際情勢が刻一刻と変化しています。国内に目を向けると、人口減少（特に東北地域では、他地域に比べ、著しい少子高齢化と若者・女性の首都圏への人口流出が大きな課題）、30年以上続くデフレ経済、地政学リスクの高まりや企業の国際競争力の低下など、多くの課題が山積しています。

こうした中、産業政策では積極的な国内投資が芽吹き、明るい兆しが現れました。実に30年振りとなる水準の賃上げ、史上最高水準の株価、そして名目GDPで初の600兆円という大台を超える等が達成されました。

一方で、足下の物価高を背景に、消費は力強さを欠いています。全国的には賃上げが進んでおりますが、特に東北地域では、それぞれの地域や業態によっては、上昇幅にばらつきも存在します。長きにわたったコストカット型経済から脱却し、デフレに後戻りせず、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への転換を確実なものとするため、物価高に負けない持続的な賃上げを実現し、これを更なる消費へと繋げて行かなければなりません。経済産業省・東北経済産業局としても、皆様からの様々な声を踏まえ、引き続き全力で取り組んでまいります。

我が国のエネルギー政策の基本的な視点は、安全性を大前提に、エネルギー安定供給を第一として、経済効率性の向上と環境への適合を図るというものです（S+3E）。昨年末、「GX2040ビジョン」と「エネルギー基本計画」の案をとりまとめました。DXやGXの進展によって電力需要（製造業GX、データセンター、半導体工場等）の増加が見込まれる中

で、それに見合った脱炭素電源を確保できるかが我が国の産業競争力に直結する状況です。脱炭素電源の確保は国力を左右しかねないという認識のもと、徹底した省エネに加え、再エネや原子力などの脱炭素電源の最大限の活用を進めることとしております。

当地では、昨年、東北電力（株）女川原子力発電所2号機が13年振りに再稼働しました。また、リサイクル燃料貯蔵（株）リサイクル燃料備蓄センターが事業を開始し、核燃料サイクルの分野でも大きな一歩を踏み出しております。これらの成果は、ご参集の皆様の弛まぬご尽力の賜であり、深く敬意を表するものであります。当局と致しましても、安全を最優先に、脱炭素電源として重要な原子力発電の活用に向け、原子力施設と立地地域の共生に向けて尽力してまいります。

また、東北地域が全国的にも高いポテンシャルを有する、洋上風力、地熱、中小水力発電、あるいはペロブスカイト太陽電池といった再生可能エネルギーの利用促進、地域企業の徹底した省エネの取り組みへの支援を通じて、脱炭素社会における東北地域の持続的発展の実現に向けて、取り組んでまいります。

経済産業省では、Mission（存在意義）、Vision（目指す組織像）、Values（大事にしたい価値観）を2024年3月に決めました。経産省のミッションは、「未来に誇れる日本を創る」です。また、ビジョンは、「つながりを力に、進化し続ける」です。当局のミッションは、「未来に誇れる東北を創る」になります。本日の新年の集いの、テーマである「みんなで創る東北の未来」とまさに合致しております。東北を将来にわたって持続可能な地域とするため、皆様との出会い・つながりを大切にしながら、職員一同、次世代の東北づくりを進めていく所存です。

最後に、いよいよ今年4月13日から半年間、大阪・関西万博が開幕されます。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとし、世界中の来場者を出迎え、「未来社会の実験場」として最先端分野の発信・社会実装する機会となります。

経済産業省としても、開催に至るまでの8年間の努力を結実させ、その成功に向けて全力で取り組みます。経済界の皆様にも多大なるご協力をいただいているところですが、是非、在仙電気人の皆様とともに、この一大国際イベントを盛り上げていただければと思います。

今年の干支は『乙巳（きのとみ）』。『乙（きのと）』は新たな芽吹きや成長の始まりの意味、『巳（み）』、すなわち蛇は、脱皮を繰り返して、変化や成長を遂げる動物です。

芽吹き始めた日本経済の明るい兆しを大切に育て、万博という大舞台を通じて「いのち」の息吹を吹き込み、蛇のようにしなやかに、力強く伸びていく東北地域の経済を実現していく一年になること、そして、在仙電気人の皆様のますますのご活躍を祈念して、私の挨拶とさせていただきます。

第69回(令和6年度)澁澤賞贈呈式開催

令和6年11月19日(火)、(一社)日本電気協会と澁澤元治博士文化功労賞受賞記念事業委員会は、第69回澁澤賞受賞者(令和6年11月3日公式発表)の栄誉を称え、澁澤賞贈呈式を東京商工会議所渋谷ホール(東京都千代田区丸の内)で開催しました。

本賞は、電気の保安、信頼度の向上に関する様々な分野で顕著な功績をあげた方、長年にわたり地道に業績をあげた方を広く顕彰する制度であり、「発明・工夫、設計・施工」「電気技術規格・基準の制改定」「学術研究」「人材育成」「長年にわたる電気保安への功労」の区分となっております。

今年度は、全国でグループ24件(87名)と個人16名が受賞しました。当支部からは、「発明・工夫、設計・施工」の部として推薦した以下のグループ2件(7名)、ならびに「長年にわたる電気保安への功労」の部で個人1名が受賞しました。



●「発明・工夫、設計・施工」の部

(敬称略)

工事・工程情報管理システム開発グループ

代表者 佐野 洋介(東北電力ネットワーク株)
高村 有希(東北電力ネットワーク株)
阿部 智陽(東北電力ネットワーク株)
阿部 光良(東北電力ネットワーク株)
鈴木 尊人(株トインクス)



低圧活線作業用防具の改良グループ

代表者 清野 達也(株ユアテック)
永井 創(大東電材株)



●「長年にわたる電気保安への功労」の部

伊藤 正男(伊藤電気管理事務所)

※写真は代理出席、伊藤 優人



TOPICS

1 第一種電気工事士技能試験準備講習会

第一種電気工事士技能試験準備講習会を東北工業大学八木山キャンパス（仙台市）で開催しました。
〔11月18日（月）、19日（火）〕

本講習会は、技能試験（例年12月）の受験予定者を対象に、試験合格に必要な技能習得を目的としたものです。9名の受講者が参加し熱心に技術的ポイントの習得や実技演習に取り組みました。未経験者の方もいましたが、講師の熱心で丁寧な指導により、最終日には、時間内に課題を完成できるレベルまで到達しました。



■実技講習状況

TOPICS

2 高圧・特別高圧電気取扱者労働安全衛生特別教育講習会

高圧・特別高圧電気取扱者に対する労働安全衛生特別教育講習会を（株）ユアテック人財育成センター（富谷市）で2回開催しました。（第1回：10月1日（火）～2日（水）、第2回：10月3日（木）～4日（金））

本講習は、労働安全衛生法第59条および同規則第36条により、事業者がこれから高圧や特別高圧の電気取扱者に対して実施すべき特別教育を事業者が代わりに実施しているものです。当日は、電気関係法令、電気設備や安全作業用具の基礎知識、活線近接作業の方法、充電回路の開閉器操作等の実技講習、さらには電気安全ビデオを用いた安全教育やAEDを使用した救急処置の方法などを実施しました。なお、講習修了者79名には「特別教育修了証」、その事業者には「特別教育修了証明書」を各々交付しました。



■短絡接地の取付け



■保護具・防護具の点検



■救急処置

3 ハイブリッド方式講習会の実施

コロナ禍に導入したオンライン型講習については、受講方法の選択肢の拡大や受講者のニーズ等も踏まえ、学科を中心とした一般講習会において対面型とオンライン型を選択可能なハイブリッド方式により実施しています。

これまで「系統連系規程」「電気設備技術基準・解釈」「高圧受電設備規程」「電気関係法規セミナー」の4講習会をハイブリッド方式で実施し、計149名（対面51名，オンライン98名）が受講しました。

対面受講者からは「オンラインでは通信障害時を考慮すると対面の方が良い。直接質問ができ理解が深まった。」などの意見があった一方、オンライン受講者からは「交通費や移動時間などの削減が図られ有効である。」などの声もありました。今後も各講習会を通じて、受講者の意見・要望等を踏まえて人材育成に取り組んでいきます。



■電気設備技術基準・解釈講習会



■高圧受電設備規程講習会

4 高圧ケーブル工事技術講習会の実施

高圧ケーブル工事技術講習会は、高圧受電設備における高圧ケーブル工事施工技術の向上と事故防止などを目的に、工事技能者を対象として学科と実技講習を行っています。

令和6年度の高圧ケーブル工事技術講習会については、東北6県および新潟県で、4月から11月にかけて全17回（13会場）開催し、346名の方が修了しました。

本講習会の実施により、多くの方にケーブル端末処理に必要な知見・技能を習得いただき、当エリア内における電気事故や災害等の防止による安定的な電気の使用につながればと考えています。

今年度の振り返りのもと、令和7年度も本講習を通じて施工品質と安全の向上に取り組んでいきます。



■座学と実技講習の様子

令和7年電気記念日式典 開催日程のお知らせ

3月25日は、明治11年(1878年)のこの日に、東京・虎ノ門の工部大学校において、日本で初めて電気が点灯されたことを記念する「電気記念日」です。

電気記念日は、日頃の電気の恩恵に感謝するとともに、電気利用の道を切り開いた先人たちのご努力を想起する日でもあります。

毎年全国大で電気記念日行事が実施されますが、東北支部では、令和7年電気記念日式典を下記のとおり開催いたしますので、皆様のご出席をお待ちしております

1. 開催日 令和7年3月25日(火)
2. 会場 江陽グランドホテル(仙台市)
3. 内容 (1) 式典 16:00
(2) 記念講演 16:30~17:30
(3) 祝賀会 17:40~18:30
(主催) 電気記念日行事東北実行委員会
4. 問い合わせ先 事務局(一社)日本電気協会東北支部
電話 022-222-5577



■今年の電気記念日ポスター (図柄)

東北支部 第79回支部大会 開催日程のお知らせ

日本電気協会東北支部 第79回支部大会を下記のとおり開催いたしますので、会員皆様のご出席をお待ちしております。

1. 開催日 令和7年5月29日(木)
2. 会場 ウエディングエルティ(福島市野田町1丁目10番41号)

支部大会終了後、東北電気関係事業功績・功労者表彰式、米寿功労者の紹介、記念講演、懇親会を開催する予定です。また、大会翌日の30日(金)、福島県内を巡る施設見学会も実施する予定です。

日本電気協会 第104回社員総会開催日程のお知らせ

日本電気協会 第104回社員総会を下記のとおり開催いたしますので、皆様のご出席をお待ちしております。

1. 開催日 令和7年6月6日(金)
2. 会場 明治記念館(東京都港区元赤坂2丁目2番23号)

令和7年度 電気安全講習会のお知らせ

開催地		開催日時(予定)	電気安全東北委員会では、「電気使用安全月間」にあわせて電気災害や家用用波及事故の未然防止を図ることを目的に開催することとしております。 詳細は後日、当支部ホームページに掲載予定です。
青森県	弘前市	7月10日(木) 13:30~16:00	
岩手県	宮古市	7月15日(火) 13:30~16:00	
秋田県	横手市	7月16日(水) 13:30~16:00	
宮城県	石巻市	7月17日(木) 13:30~16:00	
山形県	米沢市	7月25日(金) 13:30~16:00	
福島県	郡山市	7月24日(木) 13:30~16:00	
新潟県	上越市	7月29日(火) 13:30~16:00	

令和7年度 一般講習会の予定について

令和7年度一般講習実施計画（予定）についてお知らせします。

一部の講習会は、令和6年度同様、対面型とオンライン型を選択可能なハイブリッド方式により実施いたします。なお、講習実施日や内容など詳細については、後日、当支部ホームページ、パンフレットによりお知らせいたします。

※実施日については、変更することがございますので、予めご了承ください。

※高圧ケーブル工事技術講習については、予定が決まり次第お知らせいたします

講習名	開催回数	開催予定月	開催場所	開催方法	定員
高圧・特別高圧電気取扱特別教育講習	2回	9月, 10月	富谷市	集合教育	各40名
低圧電気取扱特別教育講習	5回	5月	仙台市	集合教育	24名
		6月	仙台市		24名
		9月	新潟市		24名
		1月	仙台市		24名
		2月	仙台市		24名
第三種電気主任技術者試験受験準備講習	1回	12月	仙台市	集合教育	40名
第一種電気工事士試験準備講習（筆記）	1回	8月	仙台市	集合教育	30名
第一種電気工事士試験準備講習（技能）	2回	6月, 10月	仙台市	集合教育	各16名
系統連系規程講習	1回	11月	仙台市	ハイブリッド型	40名
電気設備技術基準・解釈講習	1回	10月	仙台市	ハイブリッド型	40名
系統現象・保護協調講習	1回	11月	仙台市	ハイブリッド型	40名
高圧受電設備規程講習	1回	2月	仙台市	ハイブリッド型	40名
電気関係法規セミナー	1回	1月	仙台市	ハイブリッド型	40名
内線規程講習	1回	3月	仙台市	ハイブリッド型	40名

令和7年度 第一種電気工事士定期講習について

（一社）日本電気協会東北支部として、令和7年度の第一種電気工事士定期講習を13回開催いたします。

第一種電気工事士免状を保有している方は、電気工事士法第4条の3項に基づき、5年以内毎に講習の受講を義務づけられていますので、お早めに受講いただくようお願いします。

上期		
開催日	開催地	会場
4月 9日(水)	福島市	福島県青少年会館
4月17日(木)	盛岡市	いわて県民情報交流センター (アイーナ)
4月22日(火)	郡山市	郡山ユラックス熱海
6月 2日(月)	秋田市	フォーラムアキタ
7月12日(土)	新潟市	新潟ユニゾンプラザ
8月 7日(木)	郡山市	郡山ユラックス熱海
8月27日(水)	いわき市	いわき産業創造館
9月 4日(木)	仙台市	東京エレクトロンホール宮城
9月18日(木)	仙台市	東京エレクトロンホール宮城

下期（参考）	
開催月	開催地
12月	仙台市
12月	山形市
1月	青森市
2月	新潟市

（令和7年1月末現在）

※現在は上期分のみ会場や日時が確定しております。下期については、準備が整い次第、当支部のホームページなどでお知らせいたします。

日本電気協会発行書籍のご案内

系統連系規程 販売開始!

JEAC9701-2024

- ・地域独立系統に関する技術要件の追加
- ・自家用電気工作物におけるサイバーセキュリティの規定も対応!



A5判 566頁
定価6,600円(税込)



高調波抑制対策技術指針

JEAG9702-2023

「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」を補足

A4判 334頁
定価7,150円(税込)



高調波流出電流計算書、高調波発生機器製造業者申請書の様式は、ウェブストアの販売ページからダウンロードして下さい

電気技術者のための

電気関係法規 2024年版

令和5年度に改正・施行された法令等の改正内容を反映!

- ・電気事業法
- ・建築基準法
- ・労働安全衛生法
- ・消防法
- ・エネルギー使用の合理化等に関する法律など各法律、政令、省令および告示のうち、電気設備の保守・管理に従事する方々に関係ある条項を抜粋して収録した法令集です。実務参考書として、また電気設備の保守管理に関する法規の教育テキストとしても最適です。

電気技術者必携!!

A5判 591頁 定価3,300円(税込)

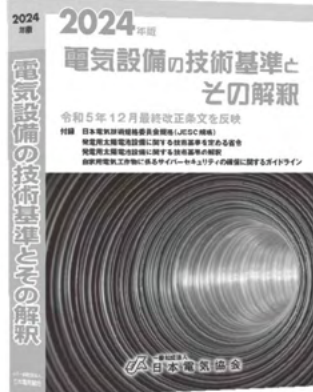


電気設備の技術基準とその解釈 2024年版

令和5年12月最終改正条文を反映!

今回の主な改定点

- ・着雪への対応を求める地域の条件に関する定義の改定
- ・IEC 60364シリーズ、IEC 61936-1規格の制改定への対応
- ・JIS規格等を最新の規格等に更新など



A5判 556頁 定価1,210円(税込)

注文書

日本電気協会 東北支部 行 (TEL 022-222-5577 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10セントレ東北8F)

FAX 022-222-6006

ご注文書籍名・部数			部
貴社(団体)名・部署			
ご送付先住所	〒		
ご担当者名			
ご連絡先	TEL	E-mailアドレス	
連絡欄			

本会発行図書のご案内をダイレクトメールやEメールでお送りさせていただく場合がございます。ご不要な場合は☑を付けてください。⇒☐

- ▶代金は、本と同封で請求書・振込用紙を送付いたしますので、到着後お振込みください。なお、ご注文の内容等により、代金の前払いをお願いする場合がございます。また、ご注文後のキャンセルはお受けできません。
- ▶送料は、全国一律 一か所 880円(税込)です。※諸般の事情により、商品価格、送料等を改定させていただく場合がございます。

ほかほか あったか冬グルメ

寒さが本格化する福島の冬。そんな季節だからこそ味わいたいのが、心も身体も温めてくれる地元のグルメ。それぞれの料理には地元の歴史や文化が色濃く息づいており、食べるだけで福島の魅力を感じられること間違いなし！冬の旅で見つける、忘れられない味わいと温かさを体感しに行きませんか？

その① あんこうのどぶ汁

漁師が船の上で貴重な真水を使わずに調理して食べたことが始まりと言われている冬の郷土料理。冬が旬のアンコウを余すところなく使用。アンコウの身はもちろん、あん肝、味噌、野菜などがたっぷりて体の芯から温まります。



その② 福島ソウルフード！一口で虜にする円盤餃子

まるで円盤のように綺麗に並べられた餃子が目を引く一品。外はパリッと焼き上げられ、中の餡はジューシーで旨みが溢れ、福島を代表するソウルフードとして愛されています。シンプルながらも奥深い味わいで、気付けば一人で一皿を完食してしまうこと間違いなし！



その③ 炭火の香ばしさに心が躍る、極上の味噌田楽

お餅やこんにやくを炭火で丁寧に焼き、特製の甘辛い味噌だれをたっぷり塗った田楽は、一口食べると豊かな風味が口の中に広がり、まさに福島の冬にぴったりの温かさを感じられる一品です。



ふくしまの酒・味噌醤油まつりに是非お越しください!!

過去最大規模!県産酒,グルメ,お菓子,味噌醤油,など「ふくしまの魅力」が大集合!

福島県では令和7年3月1日(土)、2日(日)の2日間、郡山市のビッグパレットふくしまにて「ふくしまの酒・味噌醤油まつり」を開催します。日本酒は50酒蔵以上の銘柄が登場し、そのほか、ワイン、ウイスキー、焼酎、地ビール、クラフト酒などが一同に集まります。そのほか、喜多方ラーメン、会津ソースカツ、なみえ焼そばなど県を代表する30以上のグルメブース、あわまんじゅう、ゆうやけベリースイーツなどのお菓子ブース、いかにんじん、紅葉漬けなどのおつまみブース、などが勢揃い。さらに、県内市町村や福島県観光物産館による特産品の物販や著名人によるステージショーを予定しております。この機会に「ふくしまの魅力」を味わってみませんか？



特設サイト

詳しくはこちら▶ [ふくしまの酒・味噌醤油まつり](#)

令和7年 3月1日・2日 前売券発売中
1100-1800 3000-1700
ビッグパレットふくしま 会場内
前売券1,000円
当日券2,000円
会場内1,000円

福島県の観光に関する情報は [ふくしまの旅](#) で検索。

※画像は全てイメージです。
※上記の内容は予告なく変更される場合があります。